

## 平成30年4月からテニス部（硬式）の顧問になる先生方へ

春の関東予選についてご説明します。

（参考 神奈川県テニス専門部 <http://www.k-tennis.net/>）

（4/6金申し込み、4/14土抽選、4/18水マネージャー会議）

### A 申し込み及び試合まで

- 1 大会の要項はすでに3月中に各校に渡っています。ご確認ください。地区は1～99番は横浜地区、100番台は湘南地区、200番台は川崎地区、300番台は横三地区、400番台は北相地区、500番台は西相地区です。
- 2 個人の部エントリー上限一覧  
まず、配布された封筒に入っている自分の学校の個人の部エントリー上限一覧（以下一覧）を見ます。学校名の横に数字があります。申し込める数です。原則は単（シングルス）3人、複（ダブルス）3組ですが、前年度の新人戦で本戦に上がった選手分などがボーナスでついています。  
学校番号は藤沢翔陵なら114が学校番号です。  
シード対象者もこの人数に入ります。（シード対象となる選手については別記します）
- 3 申し込み用紙。
  - ア 申し込みの学校番号は2の一覧に書いてある数字です。必ず記入してください。
  - イ 個人戦は申し込み用紙に校内順位（実力順）で記入して下さい。特に、シングルの順位と団体戦の順位は同じになるように。シングルス、ダブルス共に、一度申し込んだら変更ができません。例えばシングルスで出られない人がいたからといって他の人が出ることは出来ません。ダブルスでパートナーが辞めても勝手に組み直して試合に出ることはできません。
  - ウ 団体戦は5人登録。試合形式はシングルス2本、ダブルス1本の計3本勝負です。シングルスとダブルスの重複は出来ません。エントリーは4人以上いないと出来ません。今年度、怪我等による変更は5月8日まで可能です。別紙の条件をよく読んでください。
  - エ 申し込み用紙（校長印押印）とそのコピーを2枚とも出します。
- 4 加盟登録用紙  
加盟登録用紙に記載していない選手は出場できません。これは地区用、県用ですので2枚（コピーで構いません）同じものがが必要です。
- 5 大会参加料（領収書はホームページからもダウンロードできます。新人戦用のものが誤って入っている学校があります。その場合はダウンロードして県テニス大会用のものをご利用になってください。）
  - ア 別紙に指定された口座に振り込みます。申し込み当日に振込みを証明、確認できる用紙（コピー可）を台紙に張って用紙を出してください。振込みは必ず男女を分けずに行ってください。
  - イ 事前に 領収書に学校番号、数、学校名を記入します。学校番号は2の出場本数一覧表に記載されていますので確認して下さい。3の申込書に記載した申し込み数と領収書に記入した数が同じことの確認をしてください。
- 6 登録費（テニス協会加盟）（領収書はホームページからもダウンロードできます）

今年度は昨年度と現金で支払うという形は変わりませんが、時期が変わります。前任の方から引き継いだ方はお気をつけください。今年度は抽選会時に現金で持ってきます。その際は加盟登録費の領収書に学校名を記入しておいてください。

## 7 申し込み

4月6日（金）です。申し込み場所は地区毎に違い、各地区の申し込み会場は要項に同封されている書類に書いてあります。ご確認下さい。申込みに遅刻したら出場は出来ません。

## 8 シード候補者（候補者用の用紙は必ずホームページからダウンロードして使ってください。）

実績のある選手はシード対象者となることがあります。特別な用紙がありますので、必ずホームページで対象となる基準を確認の上、1つでも基準を超えるものがありましたら、ダウンロードしてすべての項目を必ず記入してご提出下さい。シード委員会で選抜され、抽選会会場で発表されます。シード選考からもれたら予選から参加します。予選くじに名前を書いてください。

## 9 抽選会

4月14日（土）です。会場で抽選しなかった場合は参加出来ません。また、シード選手はこの会場で発表されます。予選の抽選くじはシードされた選手分は引きません。抽選くじには予選対象者のシングルスはフルネームを書きますので、書けるようにしてきてください。予選の抽選終了後にシード選手分のくじは本人もしくは該当の学校の生徒もしくは顧問の先生が引きます。

## 10 マネージャー会議

4月18日（水）です。マネージャーというわけではなく、代表としてきて頂ければ結構です。顧問の先生はこの日に配られたものについては選手の皆さんに印刷等して配布して下さい。選手心得、日程などは読んでいない場合、試合に出られないことにもなります。

## 11 ホームページ 掲示板（神奈川県 テニス専門部）

試合会場、日程は各校で責任を持って確認して下さい。選手にホームページ掲示板での連絡事項を確認させて下さい。顧問の先生方もご確認して下さい。

## 12 テニスは地区予選がありません。県大会予選からになります。県下全体が予選会場となります。

## 13 大会毎に試合形式が違います。県大会では予選はすべて1セットマッチです。本戦もシングルスベスト8出し、ダブルスベスト4出しまでは1セットマッチで行います。シングルの準々決勝以上、ダブルスの準決勝以上は3セットマッチです。30年度はソロチェアアンパイア制度（別記）が使われます。ただし、3セットマッチはセルフジョッジになります。

## 14 関東大会予選で個人戦のシングルスはベスト16以上、ダブルスはベスト8以上になりますと神奈川県のインターハイの予選に出場できます。インターハイ予選の要項も3月に配布された封筒に入っています。ご確認ください。トーナメント制で初戦は8ゲームの試合。後は3セットマッチになります。当日の抽選で対戦相手が決まります。

## B 全体的に

1 一般的には高体連（高校体育連盟）の試合に出っていますが、これ以外の試合にも選手は出られます。以下の通りです。

### ① テニス協会

ジュニア大会と呼ばれています。U18以下、16、14と2歳刻みになっています。個人でテニス協会に加盟して出ます。中学までのテニス経験者の多くは協会に登録しています。ジュニア大会にはダブルエントリーの規定があり、重なる大会には出られません。ここで注意するのはテニス協会側は高体連（部活）の試合と協会の試合が重なっていてもダブルエントリーとは見なさないということです。一方、高体連側はジュニアの試合とのダブルエントリーは禁止しています。高体連の試合にエントリーしていながらジュニアの試合のために欠席すればペナルティー対象にもなります。このことを多くのジュニアの選手、保護者は知らないことからトラブルが起き得ます。

② 他の大会として国際大会（ITF）、国内の一般（JOP）などもダブルエントリーは出来ません。春の大会でエントリーする際、ご確認ください。

2 団体戦の1つの対戦中にベンチに入れるのは顧問もしくはコーチ登録した人のどちらか1名+部員です。

3 審判制度 ホームページを参考にしてください。

#### 個人戦

予選、本戦共に：負けた選手が次の試合の審判をする。ソロチェアーアンパイア制。

#### 団体戦

ベスト8までの試合

対戦する学校同士で審判を行う。ソロチェアーアンパイア制。

#### 決勝リーグ

対戦する4校が審判を出し合う。対戦相手ではない学校が審判を行う。ソロチェアーアンパイア制。

ソロチェアーアンパイア制につきましては神奈川県ホームページでご確認ください。

ダブルスの副審はありません。

神奈川県 高体連テニス専門部